

第14回ホルモンと癌研究会

「新しいがん診断・治療の分子標的を求めて」

プログラム (時間や演者、演題名、座長は変更となる可能性があります)

開催日 : 平成25年7月12日(金)・13日(土)

会場 : 東京大学山上会館 大会議室
(東京都文京区本郷7-3-1)

7月12日(金)

12:45-13:45 幹事会 (201,202 会議室)

13:45-14:05 総会 (大会議室)

14:10 開会の辞 笹野 公伸 (東北大学)

14:15-14:55 ワークショップ1 前立腺癌 (基礎・臨床)
座長: 並木 幹夫、藤村 哲也

14:55-15:05 休憩

15:05-16:05 ワークショップ2 乳癌・子宮癌 (臨床)
座長: 生水 真紀夫、鈴木 貴

16:05-16:25 休憩

16:25-17:35 ワークショップ3 乳癌 (基礎)
座長: 林 慎一、堀江 公仁子

17:35-17:50 休憩

17:50-18:50 特別講演
座長: 井上 聡 (東京大学大学院・抗加齢医学)
演者: 田原 栄俊 (広島大学大学院・細胞分子生物学研究室)
「マイクロ RNA を用いた革新的がん診断・治療」

19:00- 懇親会 (山上会館1階 談話ホール)

7月13日(土)

9:00-10:40 シンポジウム: 性ホルモン依存性癌増悪と転移の分子機構
座長: 加藤 茂明 (相馬中央病院)

野口 眞三郎 (大阪大学・外科系臨床医学)

演者:

加々良 尚文 (大阪大学・乳腺内分泌外科)

「乳癌のメチル化遺伝子をターゲットとした循環腫瘍ゲノム診断法の開発と臨床応用」

井手 久満 (帝京大学・泌尿器科)

「クルクミンによる前立腺発癌・転移抑制機構」

波多 賢二（大阪大学大学院・歯学研究科生化学教室）
「乳癌骨転移における骨微小環境と癌のクロストーク」

池田 和博（埼玉医科大学・ゲノム医学研究センター）
「宿主側因子による腫瘍増殖・転移の制御」

10:40-10:50

休憩

10:50-11:25

若手特別講演 1

座長：原田 信広（藤田保健衛生大学・生化学）

演者：小坂 展慶（国立がんセンター研究所・分子細胞治療）

「細胞外分泌顆粒によるがんの悪性化機構の解明」

11:25-12:00

若手特別講演 2

座長：市川 智彦（千葉大学大学院・泌尿器科学）

演者：高山 賢一（東京大学大学院・加齢医学）

「長鎖非コード RNA による前立腺がんのエピゲノム制御」

12:00-12:10

授賞式、閉会の辞

井上 聡（東京大学）